

1 実施状況

対象学校	高原小学校・広原小学校・狭野小学校・後川内小学校・高原中学校・後川内中学校
活動分野	学習支援活動・あいさつ運動・読み聞かせ活動・学校行事・三世代交流グラウンドゴルフ
【学校支援の取組】	
あいさつ運動（通年）読み聞かせ活動（通年）小小連携・小中連携授業支援（5月・7月・9月・11月） 学年レク支援（7月・8月）体育授業支援（7月）家庭教育学級支援（8月）学校行事支援（8月・10月・11月）	
○地域コーディネーター	（1名）
○ボランティア登録数	（244人）

2 特色ある取組の紹介

（1）地域の人材を活用し子供たちに豊かな学び・遊び・活動の場を」



【ここがイチオシ・本部自慢！】

ボランティアの特徴や特技を生かした支援活動

○ 活動内容

- ① 小小連携授業・小中連携授業における支援
 - ・ 地域の方々の支援・協力をいただき、地域の人、ふるさとの文化・史跡、民話、自然等に触れる学習が実施された。→昔の遊び体験、社会科ふるさと学習
高原の民話、高原の自然、読み聞かせ事前学習
- ② 学年レクレーション・参観日子ども預かり・体育授業高原音頭指導における支援



【昔の遊び】

○ 事業を実施して（参加者等の声）

- ・ ボランティアの熱意と積極的な支援事業への依頼により、ボランティアの活動の場が広がってきた。ボランティアの間に「できることを支援しよう」という意識が高まってきた。（コーディネーター）
- ・ 活動を通じて学校の様子や子供の様子が分かり、先生や子供たちとの触れ合い場ができ、次の活動の励みになっている。子供のお礼文などを通し、感謝の気持ちや温かさを感じている。（ボランティア）
- ・ これからも地域の豊かな教育力を学校教育に生かしていきたい（教職員）



【学年レク】

（2）「地域住民による持続した支援活動」



【ここがイチバン・本部自慢！】

子供を育み・大人が育つ持続した支援活動

○ 活動内容

- ・ あいさつ運動→各学校で②のつく日にのぼり旗を掲げ意識付けを子供・ボランティア・教職員などに図っている。校門や交差点等で元気な声でのあいさつを交わす風景が見られる。日常的にあいさつする習慣化が図られた。
- ・ 読み聞かせ活動→支援事業開始前から取り組んでいる。朝の読み聞かせのみに留まらず「読書まつり」「学年読み聞かせ」「家庭教育学級」「活動事前学習」等支援活動を実施している。ボランティア同士の情報交換の場ともなっている。



【あいさつ運動】

○ 事業を通して

- ・ 子ども達は地域住民とのかかわりの中で、感謝の気持ちが育まれ、地域で子ども達を見守っていただいている有りがたさを感じている。（教職員）
- ・ 活動を通し、ボランティア同士の交流や子ども達とのコミュニケーションが深まり 地域で自分たちが生かされていると感じている。（ボランティア）



【学年読み聞かせ】